

三矢の訓

令和5年2月7日 発行



ハッピーにこにこタイム 11月~1月

「健やかな心と体」の育成を目指している伊島小学校では、「認め合い、支え合い、高め合う集団づくり」の一つとして異学年交流の時間を設けています。

昔は、学校が終わったら家の近所のお兄さんやお姉さん、小さい子たちと一緒に遊ぶ機会もありました。そんな中で、たくさんのことを学んだように思います。コ

しっぽとり



2年生と5年生



だるまさんの1日

3年生と4年生



木と鳥 ゲーム

ロナ禍で、人と関わることが減っているからこそ、学校で子ども同士と一緒に遊ぶ機会も大切にしたいと思っています。年齢の異なる子ども同士が遊ぶことで、気付いたり学んだりすることも多いことでしょう。大きい子は小さい子を思いやる、小さい子は大きい子を見習うというきっかけや、「学校が楽しかった」「また一緒に遊びたい」と思える時間になることを願って実施しています。

上学年の子どもが遊びを計画し、運動場や体育館等を使って楽しい時間を過ごします。年齢差がある学年では「遊んであげる・遊んでもらう」という感じが見られますが、年齢が近い学年同士では「一緒になって遊ぶ」という感

じになります。学年の特徴や年齢差による関係の違いが見られるのも、おもしろいところです。



1年生と6年生 的あて遊び



3年生と4年生 ばくだんゲーム



裏もあります

あいさつ運動 1/12

この日は、岡工の生徒さんが、伊島小の校門で「あいさつ運動」に参加してくれました。



今年度も、毎月10日（休みの日はその前後）に、あいさつ運動をしています。PTAの方も、毎月校門のところへ立って参加してくださっています。

さらに、岡山工業高等学校の生徒のみなさんも、高校のあいさつ週間の時には、伊島小の校門（正門、東門、北門の全ての門）や、通学路にある交差点などにも立ってくれます。

身近な大人や、近隣の学校のお兄さん・お姉さんが率先して、子どもたちにあいさつをする姿を見せてくれる伊島学区（京山地区）は、素晴らしい地域だと思います。「ふるさと（地域）を大切に思う心」「人とのつながりを大切に作る心」を育てるうえでも、大変ありがたいです。今後ともよろしく願いいたします。

図書館の壁面掲示



図書館ボランティア「おはなし伊島っ子」の方々が、学校図書館の壁面飾りをしてくださっています。図書館が素敵な場所になるように、毎月、季節に関すること、本に関する事など、様々な工夫を凝らしてつくってくださっています。今は、コロナで休止していますが、読み聞かせもして下さっていました。

伊島小学校の子どもは、読んだり書いたり、聞いたり話したりすることが上手だなと感じることがあります。本好きで、本に親しむ子どもが多いからではないでしょうか。こうした背景には、ボランティアさんのお力も大きいと感謝しています。学校に来られたら、ぜひ図書館にもお立ち寄りください。



ベルマーク ありがとうございます。

今年度も、ベルマークを集めてくださり、ありがとうございました。おかげで、ライトドッジボール15個、けん玉33個をいただくことができました。子どもたちにしっかり使わせたいと思います。

